

令和 7 年度

企業ニーズ調査集計結果

令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月実施

回答数：17 社

就 職 委 員 会

学 務 課

	知識は入社してから勉強できる環境を整えている。コミュニケーションが取れることが一番。パート従業員も多いため、会話をすることで、かわいがってもらえる存在になる。また、ストレス発散、セルフマネジメントができることが重要。
	肉が好き。落ち着いていて、自分のペースでこつこつと仕事ができる人。
	惣菜を始め、デザート部門にも力を入れている。栄養士の資格を持っている方に様々な視点で開発に携わってもらいたい。何事にもチャレンジできる、コミュニケーションがとれる方を希望します。
	ハーブスはケーキだけではなく軽食にも力を入れている。他のレストランに負けないくらいのクオリティなので、栄養士専攻の方にも是非応募してほしい。仲間とともに働くことが楽しいと思える人。
	コミュニケーションが取れる方。また来たいと思ってもらえるような接客が出来る人。
	若手社員が一番大変だと思っていることを聴取（本学卒業者以外で）。学生時代に実習が少なく、大量調理に苦戦している。スピーディかつ丁寧な作業が必要となる。とのこと。
	保育士は人前で話したり大きな声を出す必要があるが、栄養士は特にない。園児のために一生懸命働いてくれる真面目な方を望む。
	業界全体として栄養士の人気が落ちてきているのを実感する。学校も企業も共通の認識を持って栄養士の魅力を発信していくことが必要である。
	分野が異なるため敬遠されられると思われるが、ポテンシャルを重視して採用したい。
	技術は後からでもついてくる。パティシエ、料理人いずれも「志」や「強い熱意」がある方を採用したい。また、どんなことにも明るく楽しく元気よく取り組める方と働きたいと考えています。
	学校給食事業として調理だけでなく、食育に関する資料作りや給食室の掲示も作成する。また、お弁当の製造・販売やパン製造にも力を入れている。そのため、何事にも興味を持ち、チャレンジできる方を採用したい。

	在学中に包丁を一日でも多く使ってほしい。入社後は慣れないことだらけでストレスもかかる。最初の仕事は厨房で野菜の切裁が中心となるため、それだけでもストレスフリーになると楽になる。
	短大卒の方は「学」もあってパティシエが知らない知識を教えてもらうこともできて大変助かっている。
	難しいことや知らないことをすぐにやれたら完璧。そんな新人はいないから気負いすることなくチャレンジしてほしい。ただ、学校で学習した簡単な事を知らないのはダメ。
	明るく元気にあいさつを心掛けてください。
	即戦力よりも伸びしろのある学生を求めています。いろんなことに興味を持つ好奇心と、前向きに取り組める主体性のある方を採用したいと考えていますので、講義においてもそのような能力を伸ばされることを望みます。
	人の幸せのために、自ら努力をしようとする気持ちを養って頂きたいと思います。